

# かわむらこどもクリニックNEWS

Volume 20 No 8

229号

平成24年 8月 1日

かわむらこどもクリニック 022-271-5255

HOME PAGE <http://www.kodomo-clinic.or.jp/>

## 不活化ポリオワクチン接種開始 院長

9月から生ポリオワクチン(生ワクチン)が定期接種からはずれ、新たに不活化ポリオワクチン(不活化ワクチン)が定期接種になります。

まず最初に、ポリオという病気を理解しておきましょう。ポリオは、5歳以下の罹患率が高い(90%以上)ことから小児マヒと呼ばれますが、成人も感染する可能性がある病気です。患者さんの便に排泄されたポリオウイルスが、口から入ることによって感染します。潜伏期間は1-2週間で、不顕性感染が90~95%です。症状が出るのは約5%程度で、発熱、頭痛、倦怠感、嘔吐、下痢など、かぜ・胃腸炎に似た症状で始まります。典型的な麻痺型ポリオは感染者の0.1~2%と頻度は少ないのですが、1-10日症状が続いたあと麻痺が起こります。重症例では横隔膜神経・延髄麻痺を生じて呼吸不全を起こし死亡することもあり、10~20%で一生麻痺が残ります。残った麻痺に対する特別な治療は無く、ワクチンが唯一の予防策です。

生ワクチンの副反応が、大きく取り上げられていますが、ワクチンの有効性については歴史的事実があります。1960(昭和35)年に、ポリオ患者数が6000人を超え、かつてない大流行となりました。その状況から不活化ポリオワクチンの製造を開始しましたが検定が不合格となり、旧ソ連とカナダから緊急的に生ワクチン輸入され接種が始まりました。生ワクチンにより患者数が1960年の6500人から1963年には100人と激減し、1980年の1例を最後に野生株(ワクチンによらない)ポリオの発症はありません。このような事実から、生ワクチンは、日本において多くの人の麻痺を防ぎ、命を救ったとともに、ポリオ根絶に多大な功績があったことを理解する必要があります。

生ワクチンの有効性は明らかですが、ワクチンの弱毒化したウイルスによって、ポリオと同じ症状が希にみられることが明らかになり、野生株によるポリオ感染が無くなった地域・国では、より安全な不活化ワクチンへ切り替えられました。日本でも同様に、生ワクチンに由来する症状が問題になり、不活化ワクチンの導入を求める声が次第に大きくなりました。

厚生労働省も、この問題を重要視し、不活化ワクチンの導入を急いだ結果、9月から定期接種として導入されることになりました。

不活化ポリオワクチンの接種回数・年齢・方法を示

### 8月のお知らせ

・栄養育児相談 8日、29日(水)

13:30~ 栄養士担当 無料

栄養士担当 参加無料

・休診のお知らせ

詳細は院内掲示及び二面をご覧ください



しますが、3種混合(DPT)と同じです。

・初回接種(3回): 生後3か月から12か月に3回(20日以上の間隔をおく)

・追加接種(1回): 初回接種から12か月から18か月後(最低6か月後)に1回

なお、上記期間を過ぎた場合でも、90か月(7歳半)に至るまでの間であれば接種可能です。

生ワクチンと不活化ワクチンの切り替え時期なので、既に生ワクチンを1回受けた子どもさんでは、その1回分を不活化ワクチンの1回分として数えます。また、任意接種で不活化ワクチンを接種した場合も同様で、残りの分を接種することになります。ただし9月以降でも、当面の間は4回目(追加接種)は、定期接種として認められません。なお、詳しい内容については図(院内掲示も)を参考にしてください。

さて新しいワクチンとなると、供給量が心配です。厚生労働省の試算では平成24年度のワクチン需要量は約368万ドース(回分)となりますが、供給量は約477万ドースで、充分確保できる予定です。ただし、接種を見合わせていた人も多く、接種開始早期には十分な供給量が確保できない可能性もあることを理解してください。

WHOではポリオ根絶を目指していますが、依然として海外(南西アジアやアフリカ諸国)では、ポリオが流行している地域があります。そのような状況では、海外で感染し、気がつかないまま帰国(あるいは入国)する可能性があります。感染源となる可能性もあるため、ワクチンの重要性は不活化ワクチンになっても何ら変わりはありません。

最後に伝えたことは、現在日本には野生のポリオウイルスは存在しないので、ワクチン接種が遅れても問題になることはありません。新型インフルエンザワクチンのように、周囲に流行している状況とは違います。

時期がずれても必ず接種できるので、あわてて飛びつかないようにしましょう。かかりつけの患者さんの分はしっかり確保しますので、安心してお待ちください。(参考:急性灰白髄炎;国立感染症研究所、ポリオとポリオワクチンの基礎知識;厚生労働省)

### どうすればいいの? ポリオワクチン

単独の不活化ポリオワクチン導入(平成24年9月1日予定)から、4種混合ワクチン導入までの接種方法



『がんばろう! 宮城 がんばろう! 日本』  
“みんなでやれば、大きな力に”



## 読者の広場

先月は12通のメールを頂きました。まずは、青葉区高倉さんから写真付きの赤ちゃん誕生の報告メールです。「こんにちは。高倉灯、碧の母です。先生、スタッフの皆さんお元気ですか？ご報告です。7月3日に無事三人目を出産しました。三人目は楽ラク出産...と思っていたのですが、一番大変でした。3644グラムの元気な女の子です。名前は詩音(うたね)です。碧は産まれてからも「名前、ごんにしよう!」と言っていました。また2ヶ月健診からお世話になります。よろしくお願いします。産院のスタッフの中にかわむらこどもクリニックに行っておられる方がいて、待合室に張ってある河北新報に私が出ているのを見たと言っていました。意外なところで話題になってびっくりしました。来週、灯の薬をいただきに行きます。よろしくお願いします。」先月も赤ちゃん誕生のメールを頂きましたが、新しい命ホントうれしいことです。すこやかな成長を願っています。続いては原発事故で大熊町から須賀川に非難している樽川さんからのメールです。「川村先生こんにちは。福島県の樽川です。先日は、突然失礼しましたm(\_\_)m。久しぶりに(一年半ぶり?)、クリニックに行きましたが、先生を始め、スタッフのみなさんが誰一人代わることなく居てくださって、お変わりなく元気で、すごくホッとできる場所でした。みなさんとお話をして、元気をもらいました。ありがとうございました。震災後から、ずっと須賀川で生活していますが、なかなか信頼できる小児科の先生と出会えず、転々としているところです。そんな中、慧が「紫斑病」で入院したり、本当、いろいろなことがありました。私達家族は、警戒区域に住んでいたため、いろいろな検査もしました。内部被ばく検査、血液検査、甲状腺ガン検査(これは子供のみ)。こういった検査も、今、異常がなくても、将来的には誰にも分からないわけで、継続的に受けていく必要があるんですね。何がダメで、何が大丈夫かなんて、誰にもわかりません。ただ、幼稚園、小学校の屋外活動の時間は制限され、運動会も午前中で昼食なし、プールの授業は希望者のみ、公園で遊ぶ子供の姿はありません。これが、現実です。県外に避難する人も多いですが、出たくても出られない人がほとんどです。だいたいこの生活に慣れてきてますが、慣れなкゃ生活していけないというのがあります。先の事を考えたら、どうしたらいいかわからないのが本当のところ。これからも、大変な状況は続くわけで、行き詰まりそうになったら、メールを書いたり、また先生の顔を見に行きますね。よろしくお願いしますm(\_\_)m先生、スタッフの皆さん、大変お忙しいと思いますが、身体に気を付けて下さい。」以前もメールを頂きましたが、福島の人たちは大変です。仙台に住んでいる我々は何の心配もなく不自由なく生活していますが、福島では全く状況が違います。子どもたちの将来を考えると、不安が大きいことでしょう。何か困ったことがあったり、愚痴でもかまいませんので、遠慮なくメールしてください。そして、仙台に来ることがあったら遠慮なく顔見せてくださいね。



### 【佐藤看護師が医師会から10年勤続表彰】

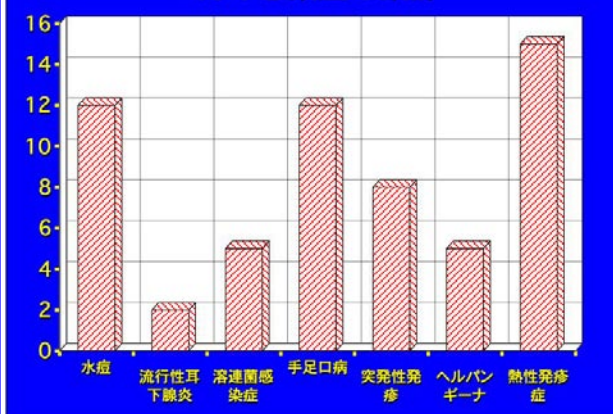
あっという間に10年が過ぎました!!。院長をはじめスタッフに支えられながら、毎日が充実していたので、あっという間に感じるのだと思います。そして、お母さん方からかけられる言葉が、どんなに心の励みになったかわかりません。感謝しております♪今後も初心を忘れず頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願いします。



### 夏期休暇及び学会参加による休診

8月13日(月)～16日(木) 夏期休暇  
8月24日(金)～25日(土) 日本外来小児科学会のため休診となります。皆様にはご迷惑をお掛けしますが、ご理解の上ご協力をお願いします。

### 7月の感染症の集計



水痘が減少し、溶連菌感染症はかなり減りました。おたふくは少数ながらみられています。胃腸炎は減少しましたが、夏カゼの、手足口病、ヘルパンギーナが出てきました。また病名がつかないような発疹がみられるカゼも目立っています。

### Mail News, Twitter, Blog, Facebook の紹介

Mail News は、400人を超えるお母さんが登録しています。右上のQRコードから登録できます。件名を「登録希望」とし、登録者の名前とお子さんの名前を記載し送信してください。

新しい情報発信として Twitter、Blog「子どもクリニック四方山話」、Facebook ページ、YouTube にも取り組んでいます。子育て、医学、趣味、グルメ、旅行記等のおもしろい話題満載。見るだけでも楽しいかもしれません。是非ご覧ください!

Mail News かなり戻ってきます。届かない場合は [kodomo-clinic.or.jp](http://kodomo-clinic.or.jp) をドメイン指定して下さい。



MailNews



Twitter



Facebook



Blog

### 編集後記

最近休みを頂くことが多いにもかかわらず、もう夏休みの季節になりました。今年も学会の役員をしているため24～25日もお休みをいただきました。今年は横浜で開催なので、スタッフ全員参加の予定です。休み明けの診療に役立つような知識を吸収し、リフレッシュするつもりです。ご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願い致します。



**K's clinic**

麻疹風疹ゼロ作戦キャンペーン 『1才のお誕生日に麻しん風しん混合ワクチンを』 『お母さんクラブ』を新年度から再開します。現在会員を募集中です。参加希望は受付まで。!!